

# 令和4年第1回（3月）上越市議会定例会

## 総務常任委員会資料

案件番号	案件名	提出課	ページ
議案第11号	令和3年度上越市一般会計補正予算(第8号)	交通政策課	1～3
議案第12号	令和3年度上越市一般会計補正予算(第9号)	企画政策課ほか	4～10
議案第1号	令和4年度上越市一般会計予算	企画政策課ほか	11～42

## 予算案件における目標の記載について

全ての事業を義務的事業、経常的事業、政策的事業に分類し、下記のように整理して記載しています。

- 1 義務的事業…生活保護など扶助費全般や戸籍事務、国県事業等への負担など
  - ・法定受託事務など法令等の目的・趣旨と事業の目的と合致しており、市民に安定的にサービスを提供することが目標であるため記載しません。
  - ・市の政策としてサービスを付加する場合は記載しています。
- 2 経常的事業…財務会計事務、契約事務、庶務事務、施設の維持管理運営など
  - ・行政運営に必要不可欠な財務会計事務などの内部管理事務については、滞りなく実施することが目標であるため記載しません。
  - ・施設の維持管理運営は、適切な維持管理と運営により市民等が安全安心に利用できることが目標であるため記載しません。ただし、施設の付加価値を高めるための取組を実施し、入館者や利用者数、利用件数や実施件数などを設定できる場合は目標を記載しています。
- 3 政策的事業…上記以外の事業
  - ・全ての事業について目標を記載しています。

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第11号
提出課	交通政策課

歳出科目 (P32～P33)	2款1項7目	企画費
----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
並行在来線対策事業	71,229	103,685	174,914

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	103,685	負担金補助及び交付金	103,685

【補正理由】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、地域鉄道の安全安心な運行を維持するため、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少しているえちごトキめき鉄道株式会社及び北越急行株式会社に対し、県及び沿線自治体と協調して支援を行うための経費を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	71,120	103,685	174,805
地域鉄道安定経営緊急支援金	0	103,685	103,685

- ・支援内容：えちごトキめき鉄道株式会社及び北越急行株式会社に対し、県及び沿線自治体が協調して支援を行う。全体支援額は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和2年度及び令和3年度における各年度の営業収益と、それ以前の過去3年間（平成29年度～令和元年度）の営業収益の平均を比較し、それぞれの差額を合算したもの。

- ・負担割合：県 5/6、沿線自治体 1/6

※沿線自治体の負担割合は、鉄道各社への出資割合により算出。当市の負担割合は、えちごトキめき鉄道株式会社 52.164%、北越急行株式会社 46.341%

- ・全体支援額と当市負担額

支援対象者	全体支援額	当市負担額
えちごトキめき鉄道	887,000	77,116
北越急行	344,000	26,569

歳出科目 (P32～P33)	2款1項7目	企画費
----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
地域公共交通運行対策費	462,805	58,678	521,483

主な補正財源		主な経費	
国庫支出金	58,678	委託料	45,724
		負担金補助及び交付金	12,954

○新型コロナウイルス対策周知啓発事業

【補正理由】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症の感染防止の啓発などに取り組むため、市内の公共交通機関を活用した広告に要する経費を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
委託料	0	45,724	45,724
広告業務委託料	0	45,724	45,724

※地域鉄道、路線バス、タクシーの車体又は車内にポスター等を掲出

・ 広告業務委託料の内訳

委託事業者	金額	内容
地域鉄道 (2社)	4,330	車内ポスター (中吊、ドア横、窓上) 掲出、ドア窓ステッカー掲出
路線バス (70台)	19,282	車内窓上ポスター掲出、車体側面広告
タクシー (203台)	21,623	車体マグネット広告、車内ヘッドレスト広告
印刷業務	489	掲出ポスター製作・印刷
合計	45,724	

・ 掲出期間：令和4年4月から令和5年2月まで



○タクシー事業者支援事業

【補正理由】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、市民の移動手段を維持・確保するため、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少しているタクシー事業者に対して、保有する車両数に応じた支援に係る経費を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	0	6,090	6,090
タクシー事業者支援金	0	6,090	6,090

- ・ 支援対象者：市内タクシー事業者（203台）
- ・ 支 援 額：各事業者が保有するタクシー車両1台当たり30千円

○県内高速バス路線対策費

【補正理由】

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、都市間交通を維持・確保するため、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が減少している県内の高速バスの運行事業者に対し、県及び沿線市と協調して支援を行うための経費を増額するもの

【補正内容】

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	0	6,864	6,864
県内高速バス路線対策交付金負担金	0	6,864	6,864

- ・ 支 援 内 容：県内高速バス9路線に対し、県及び沿線13市が協調して支援を行う。  
沿線市は、運行事業者に対して県が支払う支援金の一部を負担する。  
当市は、市内にバス停がある上越線及び糸魚川線に係る支援金の一部を負担する。
- ・ 支援対象者：県内高速バス運行事業者
- ・ 全体支援額：122,777千円  
※令和3年度（R2.10月～R3.9月）の欠損額245,572千円×支援1/2
- ・ 負 担 割 合：県1/4、沿線市1/4、事業者が国の補助金を活用1/2
- ・ 当市負担額：6,864千円  
※沿線市の負担額は、路線ごとの支援額を各市バス停の利用者数及び距離による按分により算出。当市の負担割合は、上越線47.13%、糸魚川線27.10%

所 管 委 員 会	総務常任委員会
関 係 案 件	議案第12号
提 出 課	企画政策課

歳出科目 (P110～P111)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事 業 名	補正前	補正額	補正後
企画調整費	78,616	△9,514	69,102

主 な 補 正 財 源		主 な 経 費	
国庫支出金	△4,757	負担金補助及び交付金	
寄附金	4,330		△9,514
一般財源	△9,087		

【補正理由】

「なおえつ うみまちアート」の事業費の確定見込みにあわせて、実行委員会への交付金を減額するとともに、地方創生推進交付金及び企画調整費寄附金の収入見込みにあわせて財源を組み替えるほか、地方創生推進事業支援のための企業からの寄附について、実績に応じて増額するもの

【補正内容】

(歳入)

区 分	補正前	補正額	補正後
国庫支出金	34,000	△4,757	29,243
地方創生推進交付金	34,000	△4,757	29,243
寄附金	10,000	4,330	14,330
企画調整費寄附金 (※)	10,000	4,330	14,330

※なおえつ うみまちアート事業への寄附(企業版ふるさと納税による寄附)：4,300千円  
地方創生推進事業への寄附：30千円

(歳出)

区 分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	71,225	△9,514	61,711
(仮称)直江津アートプロジェクト 事業実行委員会交付金	68,000	△9,514	58,486

※実行委員会交付金の財源内訳

- ・地方創生推進交付金 29,243
- ・企業版ふるさと納税 14,300
- ・一般財源 14,943

【参考】 なおえつ うみまちアート実行委員会 決算

(歳入)

単位：円

項目	予算	決算	比較	説明
交付金	68,000,000	58,485,727	△9,514,273	上越市交付金
協賛金	2,000,000	4,130,250	2,130,250	市内企業、個人
補助金	0	1,000,000	1,000,000	新潟県職員互助会公益事業助成金
その他	0	965	965	利息等
計	70,000,000	63,616,942	△6,383,058	

(歳出)

単位：円

項目	予算	決算	比較	説明
事業費				
作品制作・会場整備費	35,200,000	32,588,616	△2,611,384	作品制作委託、会場整備、施設賃借料等
イベント費	4,000,000	2,938,373	△1,061,627	ワークショップ、地域団体活動助成等
管理運営費	13,600,000	12,685,099	△914,901	受付スタッフ委託、巡回バス運行費、会場管理用品購入等
広報費	9,000,000	10,285,389	1,285,389	チラシ・ポスター、看板等作成、広告掲載等
事務局費				
企画運営費	3,300,000	3,300,000	0	作家渉外・事業調整業務委託
事務局運営費	3,800,000	1,104,628	△2,695,372	活動車両レンタル、事務局旅費等
雑費	1,100,000	714,837	△385,163	郵便料、消耗品、振込手数料等
計	70,000,000	63,616,942	△6,383,058	

提出課	交通政策課
-----	-------

歳出科目 (P110～P111)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
新幹線整備促進費	25,223	△11,412	13,811

主な補正財源		主な経費	
一般財源	△11,412	負担金補助及び交付金	△11,412

【補正理由】

上越妙高駅周辺地区商業地域における企業設置等奨励金について、当初の見込みを下回ることから減額するもの

【補正内容】

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	22,644	△11,412	11,232
企業設置等奨励金	12,885	△11,412	1,473



歳出科目 (P110～P111)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
地域公共交通運行対策費	521,483	△30,808	490,675

主な補正財源		主な経費	
県支出金	△85	負担金補助及び交付金	
一般財源	△30,723		△30,808

【補正理由】

運賃収入が当初の見込みを上回るとともに、路線バス運行事業者の経費が見込みを下回るなど、市の補助対象経費が縮小したことから、バス運行対策費補助金を減額するもの

【補正内容】

(歳入)

区分	補正前	補正額	補正後
県支出金	24,406	△85	24,321
生活交通確保対策補助金	24,406	△85	24,321

(歳出)

区分	補正前	補正額	補正後
負担金補助及び交付金	443,284	△30,808	412,476
バス運行対策費補助金	443,284	△30,808	412,476

〈参考1〉令和3年度路線別バス運行対策費補助金一覧（決算見込額）

【国庫補助路線（地域間幹線系統）】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
幹1	上越大通り線(本町経由)	上越妙高駅前～市役所・労災病院前～鶴の浜	15.0	257,982.6	1.5	86,718,271
幹2	上越大通り線(新井行き)	中央病院～上越妙高駅前～新井バスターミナル	12.0	130,084.2	1.9	43,726,502
2系統				388,066.8		130,444,773

【国庫補助路線（地域内フィーダー系統）】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
F1	安塚線	うらがわら駅前～虫川大杉駅前～保健センター前	9.0	29,736.0	0.8	7,921,670
F2	島田線	高田駅前～岡原～曾根田	5.0	43,297.0	1.1	13,729,478
F3	佐内・直江津循環線	佐内入口～労災病院前～直江津駅前	4.0	22,420.8	0.4	6,479,611
F4	岡沢ルート(予約運行便)	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	3.5	-	-	4,264,657
F5	月影・下保倉・末広ルート(1)	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	10.3	-	-	4,536,675
F6	月影・下保倉・末広ルート(2)	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	1.0	-	-	348,416
F7	上柿野ルート	うらがわら駅前～上柿野～うらがわら駅前	2.0	-	-	141,141
F8	小麦平ルート	うらがわら駅前～小麦平～うらがわら駅前	2.0	-	-	135,495
F9	真砂線	高田駅前～真砂寺前～三和体育館	4.0	23,787.5	0.8	7,543,016
F10	関山ルート(予約運行便)	新井バスターミナル～堀川原～コモリ前	3.0	-	-	2,962,069
10系統				119,241.3		48,062,228

【県単補助路線】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
県1	直江津・浦川原線(1)	マルババスターミナル～青野十文字・浦川原小学校前～浦川原バスターミナル	5.0	69,378.2	2.0	23,320,788
県2	南川線(2)	労災病院前～島田～海洋センター前	4.9	39,705.6	1.6	11,474,918
県3	教育大学線(1)	中央病院～教育大学～直江津駅前	5.5	52,669.8	1.6	15,221,572
県4	春日山・佐内線(1)	直江津駅前～春日山下～中央病院	4.0	38,000.8	1.2	10,982,231
県5	富岡線	高田駅前～富岡・誠信公武道館前～マルババスターミナル	7.5	92,730.4	2.3	26,799,085
県6	能生線	能生案内所～名立車庫前～労災病院前	2.0	34,997.2	1.8	10,114,190
県7	宮口線(1)	高田駅前～中央病院・上越モール前～深山荘	5.0	34,612.6	1.5	10,975,655
県8	新井・板倉線(2)	新井バスターミナル～針～板倉コミュニティプラザ前	5.0	15,174.2	2.1	7,316,999
県9	山直海線(2)	柿崎バスターミナル～原之町～村屋	4.0	28,184.1	2.4	11,318,734
県10	犀湯駅線	海洋センター前～犀湯駅前～海洋センター前	3.5	18,588.5	1.3	7,465,141
前期：10系統 後期：9系統				424,041.4		134,989,313

【市単補助路線】

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
市1	浜線	鶴の浜～柿崎病院前～柿崎バスターミナル	7.0	40,017.0	0.2	13,451,314
市2	名立線	労災病院前～うみでらす名立前～コミュニティプラザ前	3.0	38,430.6	0.5	11,106,443
市3	黒岩線(1)	柿崎バスターミナル～米山寺～黒岩	2.0	6,621.1	0.2	2,659,033
市4	黒岩線(2)	柿崎バスターミナル～米山寺・下灰庭～黒岩	3.0	10,035.3	0.5	4,030,176
市5	直江津・浦川原線(2)	保倉川橋～青野十文字～マルババスターミナル	2.0	20,653.5	0.7	6,942,467
市6	大平線(1)	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～大島コミュニティプラザ前	3.0	16,416.0	0.5	4,373,222
市7	大平線(2)	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～小谷島	2.0	7,488.0	0.4	1,994,803
市8	吉川西部循環線(くびき駅経由)	吉川区総合事務所前～くびき駅前～吉川区総合事務所前	4.0	18,946.5	1.1	7,608,914
市9	吉川西部循環線(上下浜駅経由)	吉川区総合事務所前～上下浜駅前～吉川区総合事務所前	4.0	18,284.2	4.3	7,342,934
市10	清里線(下稲塚経由)	高田駅前～中央病院・下稲塚～青柳	1.0	6,709.5	1.2	2,127,582
市11	清里線(下稲塚経由)	高田駅前～中央病院・下稲塚～清里区総合事務所前	1.0	5,343.6	1.6	1,694,455
市12	清里線(松野木経由)	高田駅前～中央病院・松野木～青柳	1.0	8,646.2	1.4	2,741,710
市13	清里線(松野木経由)	高田駅前～中央病院・松野木～清里区総合事務所前	1.0	7,356.6	1.3	2,332,777
市14	南川線(1)	労災病院前～市村～海洋センター前・頭城中学校前	4.8	32,620.0	2.1	9,427,180
市15	教育大学線(2)	上越モール前～教育大学～直江津駅前	3.0	32,281.8	1.0	9,329,440
市16	春日山・佐内線(2)	直江津駅前～春日山下～悠久の里前	4.0	38,014.3	1.7	10,986,132
市17	春日山・佐内線(3)	佐内入口～春日山下～中央病院・悠久の里前	2.0	27,352.0	1.1	7,904,728
市18	宮口線(1)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧地区公民館前	5.0	21,320.2	1.7	6,760,635
市19	高田・浦川原線(2)	高田駅前～番町～三和区総合事務所前	0.5	2,760.8	1.9	875,449
市20	清里線(3)	高田駅前～下稲塚～赤池	3.5	16,330.5	1.3	5,178,401
市21	上関田線	板倉中学校～上関田	5.5	12,610.5	0.4	6,080,783
市22	山寺薬師線	板倉中学校～山寺薬師	7.0	12,264.0	0.4	5,913,700
市23	新井・板倉線(1)	けいなん病院～針～板倉コミュニティプラザ前	6.3	23,686.6	1.0	11,421,678
市24	山直海線(1)	柿崎バスターミナル～村屋～尾神	5.0	49,665.3	1.1	19,945,584
市25	泉谷・勝穂循環線(1)	原之町～後生寺～吉川小	5.0	21,155.0	1.3	8,495,848
市26	黒井駅線	海洋センター前～黒井駅前口～海洋センター前	3.5	26,146.6	1.2	10,500,474
市27	柳町線	海洋センター前～柳町～海洋センター前	3.0	10,446.4	1.9	4,195,274
市28	山麓線	直江津駅前～医療センター病院～上越妙高駅前	3.0	20,140.5	0.9	5,820,604
市29	謙信公大通り循環線	春日山駅前～上越総合病院～春日山駅前	6.0	22,401.1	0.6	6,473,917
市30	春日山駅・アルカディアシャトル便	春日山駅前～リージョンプラザ～上越総合病院	0.0	12,882.0	0.8	3,722,898
市31	謙信公大通り線	直江津ショッピングセンター前～国府新町～上越総合病院	1.5	2,590.4	0.8	748,625
市32	桑取線	労災病院前～有間川橋～くわどり湯つたり村	5.0	73,584.3	1.2	21,265,862
市33	直江津・浦川原線(3)	マルババスターミナル～労災病院前～浦川原バスターミナル	2.0	20,593.6	0.9	6,922,332
市34	宮口線(2)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧小学校前	5.0	23,106.5	1.7	7,327,071
市35	宮口線(2)	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧小学校前	3.5	24,282.3	1.4	7,699,917
市36	清里線(1)	高田駅前～下稲塚～青柳	3.0	13,017.5	1.2	4,127,849
市37	清里線(1)	高田駅前～下稲塚～清里区総合事務所前	4.0	12,604.8	1.8	3,996,982
市38	清里線(2)	高田駅前～松野木～青柳	2.5	15,964.7	1.6	5,062,406
市39	清里線(2)	高田駅前～松野木～清里区総合事務所前	3.0	15,486.6	1.5	4,910,800
市40	高田・浦川原線(1)	高田駅前～番町～浦川原バスターミナル	6.0	91,839.0	1.1	29,122,146
市41	増田線	高田駅前～横曾根～くびき駅前	3.0	27,113.0	0.9	8,597,532
市42	斐太線	新井バスターミナル～飛田～高田駅前	3.0	17,421.6	0.3	5,524,389
市43	正善寺線	大手町十字路・西城病院前～下正善寺～上正善寺	4.0	16,374.4	0.6	5,192,322
市44	青田線	高田駅前～中田原～青田	3.0	10,710.0	0.4	3,396,141
市45	菟立線	板倉中学校～菟立	6.5	7,133.5	0.3	3,439,773
市46	三針線	板倉コミュニティプラザ前～下稲塚～清里区総合事務所前	4.8	5,846.4	0.5	2,819,134
市47	泉谷・勝穂循環線(2)	原之町～平等寺～原之町	2.0	7,457.5	0.1	2,994,932
市48	くびき駅線	海洋センター前～くびき駅前～海洋センター前	3.5	21,103.0	0.7	8,474,964
市49	上直海線	柿崎バスターミナル～上直海～柿崎バスターミナル	2.0	627.5	1.2	252,004
市50	柿崎・森本線	柿崎バスターミナル～長峰～森本	4.0	8,980.0	0.2	3,606,368
市51	水野線	柿崎バスターミナル～米山寺～水野	2.8	8,428.6	0.1	3,384,925
市52	南川線(3)	高速頭城バス停入口～海洋センター前～労災病院前	0.5	2,032.8	2.1	587,479
市53	岡沢ルート(定時運行)	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	1.5	-	-	3,804,969
市54	関山ルート(定時運行)	新井バスターミナル～堀川原～コモリ前	1.0	-	-	3,037,473
市55	東西ルート	うらがわら駅前～浦川原区・大島区～大島コミュニティプラザ前	4.0	-	-	1,366,244
前期：48系統 後期：45系統				1,013,323.7		349,101,194

【バスロケーションシステム整備費用】※上記路線補助分への上乗せ

系統番号	路線名	起点～(主な経由地)～終点	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
-	-	-	-	-	-	-

【合計】

前期：70系統	後期：66系統	合計	運行回数(平日)	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用
				1,944,673.2		662,597,508

【単位：円】

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 市→事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
22,175,387	64,542,884	25.5%	14,049,000	0	64,542,884	7,024,000	7,024,000	0	50,494,000	50,494,000	幹1
14,979,414	28,747,088	34.2%	7,304,000	0	28,747,088	3,652,000	3,652,000	0	15,052,000	15,052,000	幹2
37,154,801	93,289,972	28.4%	21,353,000	0	93,289,972	10,676,000	10,676,000	0	65,546,000	65,546,000	

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 市→事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
2,420,684	5,500,986	30.5%	5,501,000	0	5,500,986	2,750,000	0	0	2,750,000	2,750,000	F1
3,150,004	10,579,474	22.9%	10,580,000	0	10,579,474	5,290,000	0	0	5,289,000	5,289,000	F2
540,731	5,938,880	8.3%	6,995,000	0	5,938,880	3,497,000	0	0	2,441,000	2,441,000	F3
351,190	3,913,467	8.2%	2,775,000	0	1,759,853	1,387,000	0	0	256,000	256,000	F4
1,084,760	3,451,915	23.9%	1,984,000	0	3,451,915	992,000	0	0	2,459,000	2,459,000	F5
10,813	337,603	3.1%	219,000	0	337,603	109,500	0	0	228,000	228,000	F6
10,786	130,355	7.6%	79,000	0	130,355	39,500	0	0	90,000	90,000	F7
25,837	109,658	19.0%	34,000	0	109,658	17,000	0	0	92,000	92,000	F8
1,389,763	6,153,253	18.4%	6,153,000	0	6,153,253	3,076,000	0	0	3,077,000	3,077,000	F9
269,010	2,693,059	9.0%	2,929,000	0	2,363,828	1,464,000	0	0	434,000	434,000	F10
9,253,578	38,808,650	19.2%	37,249,000	0	36,325,805	18,622,000	0	0	17,116,000	17,116,000	

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 市→事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
8,397,353	14,923,435	36.0%	0	12,670,000	9,987,870	0	0	4,751,000	5,236,000	9,987,000	県1
4,022,093	7,452,825	35.0%	0	7,201,000	6,499,891	0	0	2,700,000	3,799,000	6,499,000	県2
4,939,558	10,282,014	32.4%	0	8,890,000	9,017,939	0	0	3,333,000	5,684,000	9,017,000	県3
2,905,331	8,076,900	26.4%	0	7,060,000	7,164,881	0	0	2,647,000	4,517,000	7,164,000	県4
13,075,921	13,723,164	48.7%	0	7,313,000	11,497,635	0	0	2,925,000	8,572,000	11,497,000	県5
2,859,162	7,255,028	28.2%	0	6,712,000	6,415,096	0	0	1,781,000	2,475,000	4,256,000	県6
2,859,060	8,116,595	26.0%	0	8,200,000	8,116,595	0	0	2,461,000	5,655,000	8,116,000	県7
2,787,420	4,529,579	38.0%	0	2,448,000	4,529,579	0	0	496,000	1,967,000	2,463,000	県8
4,107,645	7,211,089	36.2%	0	6,570,000	7,211,089	0	0	1,983,000	5,228,000	7,211,000	県9
2,304,265	5,160,876	30.8%	0	3,319,000	5,160,876	0	0	1,244,000	3,916,000	5,160,000	県10
48,257,808	86,731,505	35.7%	0	70,383,000	75,601,451	0	0	24,321,000	47,049,000	71,370,000	

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 市→事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
685,649	12,765,665	5.0%	0	0	9,918,856	0	0	0	9,918,000	9,918,000	市1
1,122,974	9,983,469	10.1%	0	0	9,061,135	0	0	0	9,061,000	9,061,000	市2
128,101	2,530,932	4.8%	0	0	2,530,932	0	0	0	2,530,000	2,530,000	市3
280,970	3,749,206	6.9%	0	0	3,749,206	0	0	0	3,749,000	3,749,000	市4
990,787	5,951,680	14.2%	0	0	4,482,390	0	0	0	4,482,000	4,482,000	市5
665,039	3,708,183	15.2%	0	0	3,708,183	0	0	0	3,708,000	3,708,000	市6
303,353	1,691,450	15.2%	0	0	1,691,450	0	0	0	1,691,000	1,691,000	市7
805,420	6,803,494	10.5%	0	0	6,803,494	0	0	0	6,803,000	6,803,000	市8
3,412,199	3,930,735	46.4%	0	0	3,930,735	0	0	0	3,930,000	3,930,000	市9
420,175	1,707,407	19.7%	0	0	1,707,407	0	0	0	1,707,000	1,707,000	市10
441,012	1,253,443	26.0%	0	0	1,253,443	0	0	0	1,253,000	1,253,000	市11
513,183	2,228,527	18.7%	0	0	2,228,527	0	0	0	2,228,000	2,228,000	市12
409,419	1,923,358	17.5%	0	0	1,923,358	0	0	0	1,923,000	1,923,000	市13
4,538,147	4,889,033	48.1%	0	0	4,106,153	0	0	0	4,106,000	4,106,000	市14
1,923,902	7,405,538	20.6%	0	0	6,630,775	0	0	0	6,630,000	6,630,000	市15
4,001,602	6,984,530	36.4%	0	0	6,072,187	0	0	0	6,072,000	6,072,000	市16
1,623,690	6,281,038	20.5%	0	0	5,624,590	0	0	0	5,624,000	5,624,000	市17
2,279,464	4,481,171	33.7%	0	0	4,481,171	0	0	0	4,481,000	4,481,000	市18
386,606	488,843	44.1%	0	0	488,843	0	0	0	488,000	488,000	市19
1,381,940	3,796,461	26.6%	0	0	3,796,461	0	0	0	3,796,000	3,796,000	市20
459,780	5,621,003	7.5%	0	0	5,621,003	0	0	0	5,621,000	5,621,000	市21
472,043	5,441,657	7.9%	0	0	5,441,657	0	0	0	5,441,000	5,441,000	市22
2,015,944	9,405,734	17.6%	0	0	9,405,734	0	0	0	4,304,000	4,304,000	市23
3,249,655	16,695,929	16.2%	0	0	16,695,929	0	0	0	16,695,000	16,695,000	市24
1,453,294	7,042,554	17.1%	0	0	7,042,554	0	0	0	7,042,000	7,042,000	市25
2,612,109	7,888,365	24.8%	0	0	7,888,365	0	0	0	7,888,000	7,888,000	市26
1,703,212	2,492,062	40.5%	0	0	2,492,062	0	0	0	2,492,000	2,492,000	市27
1,075,715	4,744,889	18.4%	0	0	4,261,517	0	0	0	4,261,000	4,261,000	市28
874,624	5,599,293	13.5%	0	0	5,061,667	0	0	0	5,061,000	5,061,000	市29
484,333	3,238,565	13.0%	0	0	2,929,397	0	0	0	2,929,000	2,929,000	市30
192,960	555,665	25.7%	0	0	493,496	0	0	0	493,000	493,000	市31
4,597,549	16,668,313	21.6%	0	0	14,902,290	0	0	0	14,902,000	14,902,000	市32
1,086,665	5,835,667	15.6%	0	0	4,370,639	0	0	0	4,370,000	4,370,000	市33
2,370,617	4,956,454	32.3%	0	0	4,956,454	0	0	0	4,956,000	4,956,000	市34
2,117,911	5,582,006	27.5%	0	0	5,582,006	0	0	0	5,582,000	5,582,000	市35
998,598	3,129,251	24.1%	0	0	3,129,251	0	0	0	3,129,000	3,129,000	市36
1,463,614	2,533,368	36.6%	0	0	2,533,368	0	0	0	2,533,000	2,533,000	市37
1,197,460	3,864,946	23.6%	0	0	3,864,946	0	0	0	3,864,000	3,864,000	市38
1,094,437	3,816,363	22.2%	0	0	3,816,363	0	0	0	3,816,000	3,816,000	市39
5,899,768	23,222,378	20.2%	0	0	23,222,378	0	0	0	23,222,000	23,222,000	市40
1,551,281	7,046,251	18.0%	0	0	7,046,251	0	0	0	7,046,000	7,046,000	市41
385,628	5,138,761	6.9%	0	0	5,138,761	0	0	0	2,906,000	2,906,000	市42
872,937	4,319,385	16.8%	0	0	4,319,385	0	0	0	4,319,000	4,319,000	市43
436,020	2,960,121	12.8%	0	0	2,960,121	0	0	0	2,920,000	2,920,000	市44
238,815	3,200,958	6.9%	0	0	3,200,958	0	0	0	3,200,000	3,200,000	市45
346,266	2,472,868	12.2%	0	0	2,472,868	0	0	0	2,472,000	2,472,000	市46
40,980	2,953,952	1.3%	0	0	2,953,952	0	0	0	2,953,000	2,953,000	市47
902,949	7,572,015	10.6%	0	0	7,572,015	0	0	0	7,572,000	7,572,000	市48
45,175	206,829	17.9%	0	0	206,829	0	0	0	206,000	206,000	市49
136,459	3,469,909	3.7%	0	0	3,469,909	0	0	0	3,469,000	3,469,000	市50
96,452	3,288,473	2.8%	0	0	3,288,473	0	0	0	3,288,000	3,288,000	市51
274,799	312,680	46.7%	0	0	263,893	0	0	0	263,000	263,000	市52
128,610	3,676,359	3.3%	0	0	1,754,883	0	0	0	1,209,000	1,209,000	市53
133,080	2,904,393	4.3%	0	0	2,566,781	0	0	0	1,239,000	1,239,000	市54
21,352	1,344,892	1.5%	0	0	1,344,892	0	0	0	1,344,000	1,344,000	市55
67,344,723	281,756,471	19.2%	0	0	266,460,343	0	0	0	257,187,000	257,187,000	

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 市→事業者	市補助金 ③+④	系統 番号
						0	0	0	1,257,000	1,257,000	

経常収益	経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金① 国→事業者	県補助金② 県→事業者	県補助金③ 県→市→事業者	市補助金④ 計	市補助金 ③+④	系統 番号
162,010,910	500,586,598	24.4%	58,602,000	70,383,000	471,677,571	29,298,000	10,676,000	24,321,000	388,155,000	412,476,000	

提出課	文化振興課
-----	-------

歳出科目 (P110～P111)	2款1項14目	上越文化会館運営費
------------------	---------	-----------

単位：千円

事業名	補正前	補正額	補正後
上越文化会館管理運営費	69,959	10,232	80,191

主な補正財源		主な経費	
一般財源	10,232	委託料	10,232

【補正理由】

新型コロナウイルス感染症の影響により、利用料金収入等が減少し、現行の指定管理料による運営が困難となっている指定管理施設について、年間の収支見通しに基づき指定管理料を再算定し、増額するもの

【補正内容】

○指定管理運営業務委託料

項目	補正前	補正額	補正後
委託料	68,923	10,232	79,155
施設管理運営業務委託料	68,208	10,232	78,440

○対象施設

施設名	補正額	指定管理者
上越文化会館	10,232	株式会社NK Sコーポレーション

※ 令和3年度収支実績の確定後、指定管理料を精算する。

所管委員会	総務常任委員会
関係案件	議案第1号
提出課	企画政策課

歳出科目 (P134～P135)	2款1項7目	企画費
------------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
土地利用対策費	641	562	79

主な財源		主な経費	
県支出金	262	報酬	385
一般財源	379	旅費	31
		職員手当等	138
		使用料及び賃借料	4
		共済費	83

#### 【目的】

上越市大規模開発行為の適正化に関する条例や国土利用計画法に基づく土地取引の届出制度を通じて、総合計画の土地利用構想や市の各種計画に適合した土地利用を推進する。

#### 【4年度目標】

- ・上越市大規模開発行為の適正化に関する条例に基づき、市内の大規模な土地利用を審査し、総合計画を始めとする市の各種計画や関係法令に適合した土地利用を推進する。
- ・国土利用計画法に基づく土地取引の届出制度を通じて、市内の大規模な土地取引情報を把握するとともに、総合計画を始めとする市の各種計画や関係法令に適合した土地利用を推進する。

#### 【実施内容】

- ・上越市大規模開発行為の適正化に関する条例の運用
- ・国土利用計画法に基づく土地売買等届出書の受理、県への意見書の提出

歳出科目（P134～P135）	2款1項7目	企画費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
企画調整費	16,550	78,616	△62,066

主な財源		主な経費	
一般財源	16,550	報償費	1,146
		旅費	1,736
		需用費	6,140
		使用料及び賃借料	1,430
		負担金補助及び交付金	3,219

○企画調整費（庶務関係） 2,307

【目的】

国、県、関係自治体及び関係機関と連携を図りながら、要望活動などを通じ、市の施策や事業の実現を目指す。

【4年度目標】

国、県、関係自治体及び関係機関との連携や調整を図りながら、当市が抱える諸課題の早期解決及び改善を図るため要望や提言を行う。

【実施内容】

- ・国及び県の制度、予算に対する要望活動
- ・市内官公長連絡協議会の運営

○重要施策企画調整事業 6,430

【目的】

まちづくりの総合的な指針となる総合計画に基づく政策・施策を展開するとともに、総合戦略に基づく地方創生の取組を促進する。また、各種制度や事業等に関する情報収集、調査研究を行うとともに、市の重要施策の企画、立案及び総合調整を行う。

【4年度目標】

- ・総合計画に基づく取組を着実に推進する。
- ・「産・官・学・金・労・民」の連携・協働により、第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に推進する。
- ・重要施策の企画・立案に必要な調査研究、情報収集等を行う。

【実施内容】

(1) 総合計画の推進

施策・事業の進捗状況を確認し、社会経済情勢や課題を踏まえ、必要な新規事業の検討や既存事業の見直しを行う。

(2) 「第2期上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進 1,186

- ・「産・官・学・金・労・民」の連携・協働による地方創生の取組を推進するため、「上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会」を運営する。
- ・若い世代の「ふるさと上越市」に対する理解と愛着を深める機会を創出するため、高校生等による当市の魅力を伝えるPR映像コンテストを行う。

募集対象：市内在学の高校生等により構成されたチーム

募集内容：当市をPRする最大25秒の映像作品

審査方法等：令和5年2月頃にコンテストを開催し、最優秀作品は県内の民間放送においてCM放映を行う。

- ・若者のまちづくりへの参画に向けて、意欲ある若者の人材発掘・育成と若者同士の交流の促進を図るため、若者が主体となってイベントを企画している団体の取組を学ぶ研修会を3回開催する。

(3) 第2期地方創生推進事業補助金 3,125

地域を挙げた地方創生の取組を一層推進するため、総合戦略に定める施策の推進に資する民間団体等の取組を支援する。

- ・総合戦略の推進に資する事業 2,000

補助率：1/2、交付対象事業費限度額：1,000

- ・総合戦略に掲げた重点事項に基づき提案された事業 1,125

補助率：3/4、交付対象事業費限度額：500

(4) 重要施策の企画・立案等 2,119

地方創生、地方分権及び国県の支援制度等に係る情報収集を行う。

[充]○次期総合計画策定事業 7,625

【目的】

令和5年度を計画の初年度とする、当市のまちづくりの総合的な指針となる第7次総合計画を策定する。

【4年度目標】

第7次総合計画（計画期間：令和5年度から令和12年度まで）を策定する。

【実施内容】

- ・総合計画審議会の開催
- ・まちづくり意見交換会、パブリックコメント等の実施
- ・計画の本冊子及び概要版の作成、配布・周知

○域学連携推進事業 188

【目的】

大学が持っている知見や学生の活動を地域の課題解決やまちづくりにいかすことで、地域の活性化を図る。

【4年度目標】

大学と地域の連携による課題解決・まちづくりの新たな取組を促進する。

【実施内容】

地域等の課題を把握し、地域の課題解決等に結び付けるため、大学等とのマッチングを行う。

提出課	交通政策課
-----	-------

歳出科目 (P 136～P 137)	2 款 1 項 7 目	企画費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
新幹線整備促進費	11,402	16,026	△4,624

主な財源		主な経費	
一般財源	11,402	旅費	315
		需用費	24
		委託料	1,008
		使用料及び賃借料	26
		負担金補助及び交付金	10,018

北陸新幹線が持つ様々な価値と可能性をまちの力として取り込み、地域の発展と市民生活の質の向上へとつなげていくため、関係団体と連携し、北陸新幹線の利便性向上を図るとともに、新幹線をいかしたまちづくりを進めていく。

○新幹線まちづくり推進事業 10,950

【目的】

北陸新幹線をまちの力として取り込むことにより、第6次総合計画で設定した市政運営のテーマである「選ばれるまち」「住み続けたいまち」の実現を図るとともに、広域の玄関口である上越妙高駅周辺地区のまちなみ形成に向けた取組を推進する。

【4年度目標】

- ・北陸新幹線をいかしたまちづくりを推進するとともに、北陸新幹線上越妙高駅の利用促進を図る。
- ・各種補助制度の運用により上越妙高駅周辺への企業進出を支援する。

【実施内容】

(1) 上越妙高駅利用啓発事業

- ・北陸新幹線の敦賀延伸に向け、同新幹線の利便性を市ホームページ等で情報発信し、市民や民間事業者の利用促進につなげる。
- ・上越妙高駅東口の樹木にイルミネーションを設置することにより、来訪者への歓待の意を示すとともに、冬期間の駅の賑わい創出を図る。

(2) 上越妙高駅周辺地区商業地域への企業進出支援

- ・企業設置等奨励金  
進出に伴い取得した固定資産（土地を除く）の固定資産税相当額を奨励金として交付する。
- ・建築資金借入利子前払事業補助金  
施設の建築に当たり資金借入れをする企業に対し、借入利子相当額（最大10年分）を一括払いで補助し、資金調達に係るコストを低減させる。
- ・レンタルオフィス・サポート事業補助金  
賃貸オフィスへ新たに入居する企業に対し、賃貸料の一部を助成することにより、進出に伴う初期費用を低減させる。



**【目的】**

北陸新幹線の早期全線開通と県内駅の利便性向上に向け、沿線自治体との連携の下、関係団体に対する要望活動等を行う。

**【4年度目標】**

北陸新幹線の金沢・敦賀間の令和5年度末までの確実な開業実現と上越妙高駅への利便性の高い列車の停車実現に向け、各同盟会、協議会等の構成自治体と連携し、北陸新幹線の整備状況等に関する情報収集や活用促進事業を行うとともに、効果的な要望活動を展開する。

**【実施内容】**

- ・北陸新幹線建設・活用促進期成同盟会による要望活動及び活用促進事業等
- ・北陸新幹線関係都市連絡協議会による要望活動及び情報収集
- ・北陸新幹線建設促進同盟会による要望活動

歳出科目（P136～P137）	2款1項7目	企画費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
並行在来線対策事業	69,497	71,229	△1,732

主な財源		主な経費	
市債	62,400	旅費	109
一般財源	7,097	需用費	11
		使用料及び賃借料	33
		負担金補助及び交付金	69,344

### 【目的】

沿線の関係団体や関係機関と連携し、在来鉄道（えちごトキめき鉄道、ほくほく線、信越本線）の利便性の維持・向上及び利用促進を図るとともに、えちごトキめき鉄道株式会社及び北越急行株式会社の経営安定化に向けた支援を行う。

### 【4年度目標】

- ・市民の通学や通勤、買い物などの移動手段であり、地域経済を支える重要な社会インフラである在来線の安全で安定した運行を維持するため、えちごトキめき鉄道株式会社及び北越急行株式会社の経営安定化に資する支援を行う。
- ・運行ダイヤや乗り継ぎなど、利便性や快適性が向上するよう鉄道事業者へ働きかけを行うとともに、県や関係自治体、鉄道事業者、関係団体と連携して利用促進や沿線交流の活性化を図る。

### 【実施内容】

- (1) えちごトキめき鉄道安定経営支援補助金 57,401  
えちごトキめき鉄道株式会社の経営安定化を図るため、同社が行う鉄道施設の維持修繕に対し支援を行う。
- (2) 北越急行安全輸送設備等整備事業補助金 11,007  
北越急行株式会社の経営安定化を図るため、同社が国庫補助事業を活用して取り組む鉄道施設の更新に対し、県及び関係自治体による協調支援を行う。
- (3) えちごトキめき鉄道及びほくほく線の利便性向上及び利用促進 888  
県、関係自治体及び鉄道事業者とともに、えちごトキめき鉄道及びほくほく線の利便性の向上やマイレール意識の醸成につながる利用促進の取組を行う。
- (4) 信越本線の利便性向上及び利用促進 201  
信越本線の利便性向上に向けて、新潟県鉄道整備促進協議会及び上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会を通じた要望活動や利用促進の取組を行う。

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和3年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和2年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
103,685	69,497	173,182	0	71,229	71,229	101,953

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

歳出科目（P136～P137）	2款1項7目	企画費
-----------------	--------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
地域公共交通運行対策費	462,341	462,805	△464

主な財源		主な経費	
県支出金	24,636	報酬	1,334
諸収入	404	需用費	2,392
一般財源	437,301	委託料	16,604
		使用料及び賃借料	453
		負担金補助及び交付金	
			440,755

市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、地域公共交通の利用促進に向けて取り組むとともに、第2次上越市総合公共交通計画に基づき、路線バスの再編や効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの構築を図る。

通勤や通学、通院、買物など、市民の日常生活に必要不可欠な移動手段を維持・確保するため、路線バスや乗合タクシー、互助による輸送等の運行に対する支援を行う。

○上越市地域公共交通活性化協議会負担金 1,366

【目的】

市民ニーズや地域の特性に応じた地域公共交通の充実に向け、市民、交通事業者、行政等が連携・協力し、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークを構築する。

【4年度目標】

- ・第2次上越市総合公共交通計画に基づき、停留所の新設や通院・買物利用にあわせたダイヤ設定など、路線バスの再編・見直しを進める。
- ・路線バスが廃止となる地域において、地域住民の主体的な取組を支援し、住民の移動手段の確保を図る。

【実施内容】

- (1) 第2次上越市総合公共交通計画に基づく路線バスの再編・見直し
  - ・通勤や通学、通院、買物にあわせたルート及びダイヤ設定（正善寺線）
  - ・路線の統合（斐太線、青田線）
  - ・利用状況を踏まえた減便等（浜線）
  - ・路線の廃止（東西ルート、小麦平ルート、上柿野ルート、上直海線）
  - ・住民の互助による輸送の取組等を検討（黒岩線、水野線）
- (2) 公共交通の利用促進
  - ・周知・啓発資料の作成及び配布（総合時刻表、マイ時刻表、高齢者向け利用啓発チラシ、再編周知チラシ）
  - ・市営バス一般・学生定期券の販売、サポーター乗車券の販売

○バス運行対策費補助金 434,471

【目的】

児童生徒の通学や高齢者の通院など、市民の日常生活を支える重要な交通手段である路線バスや乗合タクシーの運行に対し補助を行い、生活交通を維持・確保する。

#### 【4年度目標】

市民の日常生活を支える路線バスや乗合タクシーについて、前期 70 系統、後期 65 系統の運行を維持・確保する。

#### 【実施内容】

(1) バス運行対策費補助金 429,330

路線バスや乗合タクシーについて、前期 70 系統、後期 65 系統の運行を維持・確保するため、バス及びタクシー事業者に補助金を交付する。

[充](2) バスロケーションシステムの対象路線の拡充 2,995

18 路線で実施しているバスロケーションシステムについて、バス事業者と連携し、新たに名立線や増田線など 16 路線に導入する。

○コミュニティバス事業 26,504

#### 【目的】

バス路線の支線区間（区総合事務所～集落間）において、地域内の商店や病院、鉄道駅や幹線バス停などへ移動するための、利用しやすい移動手段を確保する。

#### 【4年度目標】

- ・市営バス停留所及び待合所を適切に維持管理する。
- ・路線バスが廃止となる地域において、市営バスを運行するほか、互助による輸送に対する支援を行い、移動手段を確保する。
- ・安塚区、牧区において予約型コミュニティバスの実証運行を行い、地域の実情に合った公共交通ネットワークの構築を図る。

#### 【実施内容】

(1) 市営バス停留所等の維持管理 293

市営バスの停留所及び待合所の維持管理を行い、利用者の待合環境を整備する。

(2) 市営バスの運行 10,639

清里区において、市営バスを運行する。

[充](3) 住民主導型コミュニティ交通事業補助金 7,160

路線バスが廃止となる地域等において、地域住民が主体となって行う互助による輸送の取組に対して、補助金を交付する。新たに車両購入費や車両賃借料を補助対象とする。

[新](4) 予約型コミュニティバスの実証運行 8,412

高齢者の通院や買物、高校生の通学手段を確保するため、A I オンデマンド交通システムを活用した予約型コミュニティバスの実証運行を行い、地域の実情に合った運行方法を検証する。

実施区：安塚区、牧区

実施時期：令和 4 年 10 月～令和 5 年 3 月

運行内容：小型車両により利用者の予約に応じて地域内のバス停間を最適ルートで運行

運行時間：現在よりも朝夕の運行時間を延長し、通学に対応

運賃：大人 1 乗車 200 円、小学生 1 乗車 100 円、未就学児無料

※ 前々頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

本年度			前年度			比較
令和3年度3月 補正予算額 (※)	当初予算額	合計	令和2年度3月 補正予算額	当初予算額	合計	
58,678	462,341	521,019	9,648	462,805	472,453	48,566

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

<参考1> 年度別、補助路線区分別補助金一覧

補助路線区分	年度		令和2年度実績			令和3年度見込			令和4年度予算		
	系統数		補助金	系統数		補助金	系統数		補助金		
	前期	後期		前期	後期		前期	後期			
国庫補助路線 (幹線系統)	6	2	55,061	2	2	65,546	2	2	77,051		
国庫補助路線 (フィーダー系統)	21	10	26,362	10	10	17,116	10	8	21,235		
県単独補助路線	9	11	72,291	10	9	71,370	10	10	70,125		
市単独補助路線	37	47	239,849	48	45	257,187	48	45	260,919		
合計	73	70	393,563	70	66	411,219	70	65	429,330		

※令和2年度は、年度途中において「上越市地域公共交通再編実施計画」の計画期間終了に伴い補助区分が変更となり、前期と後期の系統数が異なっている。また、令和3年度・令和4年度は、「第2次上越市総合公共交通計画」に基づくバス路線の再編により前期と後期の系統数が異なっている。

<参考2> 令和4年度 事業者別、補助路線区別補助金一覧表

事業者名	補助路線区分	系統数		市補助金	
		前期	後期		うち県単補助金
頸 城 自 動 車	国庫補助路線（幹線系統）	2	2	77,051	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	3,376	-
	県単独補助路線	6	6	50,416	17,400
	市単独補助路線	14	14	83,334	-
	小 計	23	23	214,177	17,400
く び き 野 バ ス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	2	2	9,925	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	12	11	91,986	-
	小 計	14	13	101,911	0
頸 南 バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	0	0	0	-
	県単独補助路線	1	1	2,325	511
	市単独補助路線	2	2	7,828	-
	小 計	3	3	10,153	511
頸 北 観 光 バ ス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	0	0	0	-
	県単独補助路線	3	3	17,384	3,725
	市単独補助路線	11	10	65,151	-
	小 計	14	13	82,535	3,725
東 頸 バス	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	5	3	6,973	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	3	2	6,392	-
	小 計	8	5	13,365	0
アイエム タクシー	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	424	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	1	1	1,200	-
	小 計	2	2	1,624	0
新 井 タクシー	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	1	1	537	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	1	1	1,239	-
	小 計	2	2	1,776	0
浦 川 原 タクシー	国庫補助路線（幹線系統）	0	0	0	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	0	0	0	-
	県単独補助路線	0	0	0	0
	市単独補助路線	4	4	3,789	-
	小 計	4	4	3,789	0
合 計	国庫補助路線（幹線系統）	2	2	77,051	-
	国庫補助路線（フィーダー系統）	10	8	21,235	-
	県単独補助路線	10	10	70,125	21,636
	市単独補助路線	48	45	260,919	-
	小 計	70	65	429,330	21,636

※年度途中において「第2次上越市総合公共交通計画」に基づく再編を予定していることから、前期と後期の系統数が異なっている。

※国庫補助金（幹線系統及びフィーダー系統）及び同補助に対する県の協調補助は、事業者に直接交付される。

<参考3> 令和4年度路線別バス運行対策費補助金一覧（予算額）

【国庫補助路線（地域間幹線系統）】

系統番号	路線名	起点～（主な経由地）～終点	運行回数（平日）	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
幹1	上越大通り線（本町経由）	上越妙高駅前～市役所・労災病院前～鶴の浜	15.0	262,154.2	1.6	91,405,304	22,426,000
幹2	上越大通り線（新井行き）	上越モール前～上越妙高駅前～新井バスターミナル	12.0	133,590.3	1.8	46,578,929	13,635,000
2系統				395,744.5		137,984,233	36,061,000

【国庫補助路線（地域内フィーダー系統）】

系統番号	路線名	起点～（主な経由地）～終点	運行回数（平日）	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
F1	安塚線	うらがわら駅前～虫川大杉駅前～保健センター前	9.0	29,899.8	0.8	8,055,006	2,023,145
F2	島田線	高田駅前～岡原～菅根田	5.0	41,275.3	1.2	13,856,118	2,658,160
F3	佐内・直江津循環線	佐内入口～労災病院前～直江津駅前	4.0	23,958.0	0.5	6,772,926	614,000
F4	岡沢ルート（予約運行便）	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	3.5	-	-	4,272,252	351,190
F5	関山ルート（予約運行便）	新井バスターミナル～姫川原～コメリ前	3.0	-	-	2,968,215	269,010
F6	月影・下保倉・末広ルート（1）	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	10.3	-	-	5,162,355	850,225
F7	月影・下保倉・末広ルート（2）	谷～浦川原区中心部～うらがわら駅前	1.0	-	-	395,455	54,640
F8	上栢野ルート	うらがわら駅前～上栢野～うらがわら駅前	2.0	-	-	77,431	4,002
F9	小麦平ルート	うらがわら駅前～小麦平～うらがわら駅前	2.0	-	-	80,658	10,956
F10	真砂線	高田駅前～真砂寺前～三和体育館	4.0	24,100.0	0.8	8,090,370	1,188,078
前期10系統／後期8系統				119,233.1		49,730,786	8,023,406

【県単補助路線】

系統番号	路線名	起点～（主な経由地）～終点	運行回数（平日）	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
県1	教育大学線（1）	中央病院～教育大学～直江津駅前	5.5	54,643.8	1.7	15,447,802	5,394,000
県2	富岡線	高田駅前～富岡・謙信公武道館前～マルケバスセンター	7.5	96,223.4	2.3	27,202,355	13,562,000
県3	春日山・佐内線（1）	直江津駅前～春日山下～中央病院	4.0	40,890.6	1.7	11,559,772	4,098,000
県4	直江津・浦川原線（1）	マルケバスセンター～青野十文字・浦川原小学校前～浦川原バスターミナル	5.0	72,509.6	1.8	25,281,922	7,718,000
県5	南川線（2）	労災病院前～島田～海洋センター前	4.7	39,573.6	1.6	11,187,456	3,685,000
県6	能生線	能生案内所～名立車庫前～労災病院前	2.0	35,740.8	1.9	10,103,924	2,906,000
県7	新井・板倉線（2）	新井バスターミナル～針～板倉コミュニティプラザ前	4.5	14,610.1	2.2	7,183,786	2,552,121
県8	犀湯線	海洋センター前～犀湯駅前～海洋センター前	3.5	19,063.1	1.3	7,747,243	1,420,751
県9	柳町線	海洋センター前～柳町～海洋センター前	3.0	10,728.0	1.9	4,359,859	1,447,902
県10	山直海線（2）	柿崎バスターミナル～原之町～村屋	4.0	28,643.0	2.3	11,640,515	3,493,271
10系統				412,626.0		131,714,634	46,277,045

【市単補助路線】

系統番号	路線名	起点～（主な経由地）～終点	運行回数（平日）	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
市1	浜線	鶴の浜～柿崎病院前～柿崎バスターミナル	7.0	20,984.4	0.4	7,316,630	568,500
市2	浜線	鶴の浜～柿崎病院前～柿崎バスターミナル	5.0	15,921.0	0.5	5,551,175	568,500
市3	教育大学線（2）	上越モール前～教育大学～直江津駅前	3.0	33,534.0	1.1	9,480,061	2,066,000
市4	春日山・佐内線（2）	直江津駅前～春日山下～悠久の里前	4.0	40,711.2	1.2	11,509,056	2,797,000
市5	春日山・佐内線（3）	佐内入口～春日山下～中央病院・悠久の里前	2.0	29,408.1	1.2	8,313,669	1,874,000
市6	直江津・浦川原線（2）	倉倉川橋～青野十文字～マルケバスセンター	2.0	21,432.6	0.8	7,472,904	1,094,000
市7	直江津・浦川原線（3）	マルケバスセンター～労災病院前～浦川原バスターミナル	2.0	21,593.6	1.0	7,529,040	1,210,000
市8	謙信公大通り循環線	春日山駅前～上越総合病院～春日山駅前	6.0	23,280.6	0.7	6,581,425	937,000
市9	春日山駅・アルカディアシャトル便	春日山駅前～リージョンプラザ～上越総合病院	0.0	14,136.0	0.9	3,996,247	544,000
市10	謙信公大通り線	直江津ショッピングセンター前～国府新町～上越総合病院	1.5	2,702.7	0.9	764,053	207,000
市11	南川線（1）	労災病院前～市村～海洋センター前～頭城中学校前	4.5	32,270.4	1.4	9,122,842	2,810,000
市12	南川線（3）	高速頭城バス停入口～海洋センター前～労災病院前	0.5	4,048.8	1.4	1,144,595	354,000
市13	桑取線	労災病院前～有間川橋～くわどり湯～つたり村	5.0	77,180.0	1.3	21,818,786	4,904,000
市14	名立線	労災病院前～うみてらす名立前～コミュニティプラザ前	3.0	39,530.4	0.5	11,175,244	994,000
市15	山麓線	直江津駅前～医療センター～上越妙高駅前	3.0	20,967.0	1.0	5,927,370	1,122,000
市16	増田線	高田駅前～横曽根～くびき駅前	3.0	27,474.0	0.9	9,223,021	1,318,390
市17	宮口線（1）	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧地区公民館前	5.0	42,464.2	1.8	14,255,231	3,998,948
市18	宮口線（2）	高田駅前～中央病院・上越モール前～牧小学校前	3.5	48,340.1	1.4	16,227,771	3,574,416
市19	正善寺線	大手町十字路・西城病院前～下正善寺～上正善寺	4.0	8,256.0	0.6	2,771,539	330,870
市20	正善寺線	大手町十字路・西城病院前～下正善寺～上正善寺西	4.0	10,648.0	-	3,574,533	356,321
市21	高田・浦川原線（1）	高田駅前～番町～浦川原バスターミナル	6.0	93,896.0	1.1	31,520,887	4,886,698
市22	高田・浦川原線（2）	高田駅前～番町～三和区総合事務所前	0.5	2,795.6	1.9	938,482	325,779
市23	清里線（下稲塚経由）	高田駅前～中央病院・下稲塚～清里区総合事務所前	1.0	10,658.0	1.7	3,577,890	806,305
市24	清里線（松野木経由）	高田駅前～中央病院・松野木～清里区総合事務所前	1.0	14,652.8	1.4	4,918,944	727,914
市25	清里線（1）	高田駅前～下稲塚～清里区総合事務所前	4.0	25,188.8	1.6	8,455,880	2,677,503
市26	清里線（2）	高田駅前～松野木～清里区総合事務所前	3.0	30,830.1	1.5	10,349,664	2,005,582
市27	斐太線	新井バスターミナル～飛田～高田駅前	3.0	8,784.0	0.3	2,948,788	162,889
市28	青田線	高田駅前～中田原～青田	3.0	5,400.0	0.4	1,812,780	142,528
市29	青田線	高田駅前～青田・中田原～高田駅前	6.0	12,414.6	-	4,167,581	203,612
市30	新井・板倉線（1）	けいなん病院～針～板倉コミュニティプラザ前	6.5	24,569.0	0.8	12,080,577	1,532,279
市31	三針線	板倉コミュニティプラザ前～下稲塚～清里区総合事務所前	4.5	6,880.1	0.5	3,382,945	317,036
市32	黒井駅線	海洋センター前～黒井駅前～海洋センター前	3.5	22,533.0	1.2	9,157,411	2,219,845
市33	くびき駅線	海洋センター前～くびき駅前～海洋センター前	3.5	21,641.8	0.7	8,795,227	767,157
市34	吉川西部循環線（上下浜駅経由）	吉川区総合事務所前～上下浜駅前～吉川区総合事務所前	4.0	18,615.6	4.1	7,565,379	2,900,489
市35	吉川西部循環線（くびき駅経由）	吉川区総合事務所前～くびき駅前～吉川区総合事務所前	4.0	19,308.5	1.1	7,846,974	685,137
市36	山直海線（1）	柿崎バスターミナル～村屋～尾神	5.0	50,462.2	1.1	20,507,838	2,761,891
市37	泉谷・勝徳循環線（1）	原之町～後生寺～吉川小	5.0	21,573.2	1.2	8,767,348	1,235,436
市38	泉谷・勝徳循環線（2）	原之町～平等寺～原之町	2.0	7,567.4	0.1	3,075,391	34,801
市39	黒岩線（1）	柿崎バスターミナル～米山寺～黒岩	2.0	6,775.7	0.3	2,753,644	108,998
市40	黒岩線（2）	柿崎バスターミナル～米山寺～下灰庭～黒岩	3.0	10,053.3	0.5	4,085,661	238,169
市41	上直海線	柿崎バスターミナル～上直海～柿崎バスターミナル	2.0	335.5	1.0	136,347	18,350
市42	水野線	柿崎バスターミナル～米山寺～水野	2.8	8,658.6	0.1	3,518,855	81,518
市43	大平線（1）	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～大島コミュニティプラザ前	3.0	16,484.4	0.5	4,440,897	570,345
市44	大平線（2）	浦川原小学校前～虫川大杉駅前～小谷島	2.0	7,519.2	0.4	2,025,672	260,158
市45	東西ルート	うらがわら駅前～浦川原区・大島区～大島コミュニティプラザ前	4.0	-	-	774,318	16,459
市46	岡沢ルート（定時運行）	新井バスターミナル～中郷区総合事務所～岡沢	1.5	-	-	3,811,746	128,610
市47	関山ルート（定時運行）	新井バスターミナル～姫川原～コメリ前	1.0	-	-	3,043,775	133,080
市48	朴の木線	朴ノ木～安塚区中心部	2.0	-	-	671,896	25,852
市49	須川・伏野線	須川～伏野～安塚区中心部	3.0	-	-	2,424,095	93,376
市50	坊金・袖山線	細野～袖山～安塚区中心部	1.0	-	-	439,823	14,076
市51	船倉・行野線	上船～行野～安塚区中心部	2.0	-	-	844,177	36,112
前期48系統 / 後期45系統				982,480.5		342,596,084	57,746,929

【合計】

系統番号	路線名	起点～（主な経由地）～終点	運行回数（平日）	実車走行キロ	平均乗車密度	経常費用	経常収益
前期70系統 / 後期65系統				1,910,084.1		662,025,737	148,108,380



【単位：円】

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金①	県補助金②	県補助金③	市補助金④	市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者		
68,979,304	24.5%	11,176,000	0	68,979,304	5,588,000	5,588,000	0	57,803,000	57,803,000	幹1
32,943,929	29.2%	5,447,000	0	32,943,929	2,723,000	2,723,000	0	19,248,000	19,248,000	幹2
101,923,233	26.1%	16,623,000	0	101,923,233	8,311,000	8,311,000	0	77,051,000	77,051,000	／

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金①	県補助金②	県補助金③	市補助金④	市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者		
6,031,861	25.1%	6,031,000	0	6,031,861	2,724,000	0	0	3,307,000	3,307,000	F1
11,197,958	19.1%	11,197,000	0	11,197,958	5,057,000	0	0	6,140,000	6,140,000	F2
6,158,926	9.0%	6,158,000	0	6,158,926	2,782,000	0	0	3,376,000	3,376,000	F3
3,921,062	8.2%	2,498,000	0	1,745,965	1,129,000	0	0	424,000	424,000	F4
2,699,205	9.0%	2,490,000	0	2,354,068	1,245,000	0	0	537,000	537,000	F5
4,312,130	16.4%	2,269,000	0	4,312,130	1,024,000	0	0	3,288,000	3,288,000	F6
340,815	13.8%	176,000	0	340,815	79,000	0	0	261,000	261,000	F7
73,429	5.1%	37,000	0	73,429	16,000	0	0	57,000	57,000	F8
69,702	13.5%	21,000	0	69,702	9,000	0	0	60,000	60,000	F9
6,902,292	14.6%	6,902,000	0	6,902,292	3,117,000	0	0	3,785,000	3,785,000	F10
41,707,380	16.1%	37,779,000	0	39,187,146	17,182,000	0	0	21,235,000	21,235,000	／

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金①	県補助金②	県補助金③	市補助金④	市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者		
10,053,802	34.9%	0	8,636,000	9,086,607	0	0	3,239,000	5,847,000	9,086,000	県1
13,640,355	49.8%	0	7,126,000	11,937,201	0	0	2,850,000	9,087,000	11,937,000	県2
7,461,772	35.4%	0	6,849,000	6,738,009	0	0	2,568,000	4,170,000	6,738,000	県3
17,563,922	30.5%	0	11,790,000	11,497,044	0	0	4,421,000	7,076,000	11,497,000	県4
7,502,456	32.9%	0	6,794,000	6,802,004	0	0	2,547,000	4,255,000	6,802,000	県5
7,197,924	28.7%	0	6,690,000	6,565,312	0	0	1,775,000	2,581,000	4,356,000	県6
4,631,665	35.5%	0	2,422,000	4,631,665	0	0	511,000	1,814,000	2,325,000	県7
6,326,492	18.3%	0	3,093,000	6,326,492	0	0	1,159,000	5,167,000	6,326,000	県8
2,911,957	33.2%	0	1,794,000	2,911,957	0	0	672,000	2,239,000	2,911,000	県9
8,147,244	30.0%	0	6,273,000	8,147,244	0	0	1,894,000	6,253,000	8,147,000	県10
85,437,589	35.1%	0	61,467,000	74,643,535	0	0	21,636,000	48,489,000	70,125,000	／

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金①	県補助金②	県補助金③	市補助金④	市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者		
6,748,130	7.7%	0	0	4,992,366	0	0	0	4,992,000	4,992,000	市1
4,982,675	10.2%	0	0	3,650,565	0	0	0	3,650,000	3,650,000	市2
7,414,061	21.7%	0	0	6,820,510	0	0	0	6,820,000	6,820,000	市3
8,712,056	24.3%	0	0	7,991,468	0	0	0	7,991,000	7,991,000	市4
6,439,669	22.5%	0	0	5,919,146	0	0	0	5,919,000	5,919,000	市5
6,378,904	14.6%	0	0	4,585,639	0	0	0	4,585,000	4,585,000	市6
6,319,040	16.0%	0	0	4,512,304	0	0	0	4,512,000	4,512,000	市7
5,644,425	14.2%	0	0	5,232,359	0	0	0	5,232,000	5,232,000	市8
3,452,247	13.6%	0	0	3,202,040	0	0	0	3,202,000	3,202,000	市9
557,053	27.0%	0	0	509,215	0	0	0	509,000	509,000	市10
6,312,842	30.8%	0	0	5,741,656	0	0	0	5,741,000	5,741,000	市11
790,595	30.9%	0	0	718,932	0	0	0	718,000	718,000	市12
16,914,786	22.4%	0	0	15,548,700	0	0	0	15,548,000	15,548,000	市13
10,181,244	8.8%	0	0	9,481,556	0	0	0	9,481,000	9,481,000	市14
4,805,370	18.9%	0	0	4,434,255	0	0	0	4,434,000	4,434,000	市15
7,904,631	14.2%	0	0	7,904,631	0	0	0	7,904,000	7,904,000	市16
10,256,283	28.0%	0	0	10,256,283	0	0	0	10,256,000	10,256,000	市17
12,653,355	22.0%	0	0	12,653,355	0	0	0	12,653,000	12,653,000	市18
2,440,669	11.9%	0	0	2,440,669	0	0	0	2,440,000	2,440,000	市19
3,218,212	9.9%	0	0	3,218,212	0	0	0	3,218,000	3,218,000	市20
26,634,189	15.5%	0	0	26,634,189	0	0	0	26,634,000	26,634,000	市21
612,703	34.7%	0	0	612,703	0	0	0	612,000	612,000	市22
2,771,585	22.5%	0	0	2,771,585	0	0	0	2,771,000	2,771,000	市23
4,191,030	14.7%	0	0	4,191,030	0	0	0	4,191,000	4,191,000	市24
5,778,377	31.6%	0	0	5,778,377	0	0	0	5,778,000	5,778,000	市25
8,344,082	19.3%	0	0	8,344,082	0	0	0	8,344,000	8,344,000	市26
2,785,899	5.5%	0	0	2,785,899	0	0	0	1,575,000	1,575,000	市27
1,670,252	7.8%	0	0	1,670,252	0	0	0	1,647,000	1,647,000	市28
3,963,969	4.8%	0	0	3,963,969	0	0	0	3,963,000	3,963,000	市29
10,548,298	12.6%	0	0	10,548,298	0	0	0	4,763,000	4,763,000	市30
3,065,909	9.3%	0	0	3,065,909	0	0	0	3,065,000	3,065,000	市31
6,937,566	24.2%	0	0	6,937,566	0	0	0	6,937,000	6,937,000	市32
8,028,070	8.7%	0	0	8,028,070	0	0	0	8,028,000	8,028,000	市33
4,664,890	38.3%	0	0	4,664,890	0	0	0	4,664,000	4,664,000	市34
7,161,837	8.7%	0	0	7,161,837	0	0	0	7,161,000	7,161,000	市35
17,745,947	13.4%	0	0	17,745,947	0	0	0	17,745,000	17,745,000	市36
7,531,912	14.0%	0	0	7,531,912	0	0	0	7,531,000	7,531,000	市37
3,040,590	1.1%	0	0	3,040,590	0	0	0	3,040,000	3,040,000	市38
2,644,646	3.9%	0	0	2,644,646	0	0	0	2,644,000	2,644,000	市39
3,847,492	5.8%	0	0	3,847,492	0	0	0	3,847,000	3,847,000	市40
117,997	13.4%	0	0	117,997	0	0	0	117,000	117,000	市41
3,437,337	2.3%	0	0	3,437,337	0	0	0	3,437,000	3,437,000	市42
3,870,552	12.8%	0	0	3,870,552	0	0	0	3,870,000	3,870,000	市43
1,765,514	12.8%	0	0	1,765,514	0	0	0	1,765,000	1,765,000	市44
757,859	2.1%	0	0	757,859	0	0	0	757,000	757,000	市45
3,683,136	3.3%	0	0	1,742,492	0	0	0	1,200,000	1,200,000	市46
2,910,695	4.3%	0	0	2,556,772	0	0	0	1,239,000	1,239,000	市47
646,044	3.8%	0	0	578,483	0	0	0	578,000	578,000	市48
2,330,719	3.8%	0	0	2,089,426	0	0	0	2,089,000	2,089,000	市49
425,747	3.2%	0	0	314,980	0	0	0	314,000	314,000	市50
808,065	4.2%	0	0	808,064	0	0	0	808,000	808,000	市51
284,849,155	16.8%	0	0	269,822,580	0	0	0	260,919,000	260,919,000	／

経常欠損	収支率	国庫補助 対象経費	県単補助 対象経費	市単補助 対象経費	国庫補助金①	県補助金②	県補助金③	市補助金④	市補助金 ③+④	系統 番号
					国→事業者	県→事業者	県→市→事業者	市→事業者		
513,917,357	22.3%	54,402,000	61,467,000	485,576,494	25,493,000	8,311,000	21,636,000	407,694,000	429,330,000	／

提出課	企画政策課
-----	-------

歳出科目 (P 138～P 139)	2 款 1 項 7 目	企画費
--------------------	-------------	-----

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
定住促進奨学金貸付事業	2,551	2,185	366

主な財源		主な経費	
一般財源	2,551	需用費	15
		役務費	3
		繰出金	2,533

#### 【目的】

本市に居住しながら市外の大学等に通学する学生に対し、通学費を奨学金として支援（貸付け）することにより、若者の市外転出を抑制するとともに、卒業後の地元就職に対するインセンティブを設けることで将来にわたる定住を促す。

#### 【4 年度目標】

高校生等に対し広く制度の周知を図るとともに、利用者等の意見を聞き取りながら、必要に応じて利用しやすい制度に改正することにより、奨学金を必要とする学生を支援する。

#### 【実施内容】

- ・奨学金の貸付けや卒業後も市内に居住しながら事業所等に就業している人に対する返還額の一部免除を行うとともに、基金の適正な運用を図る。
- ・広報上越やホームページに制度概要を掲載するとともに、市内高等学校への訪問や大学等へのチラシやポスターの配布、SNSを活用した情報発信により周知を行う。
- ・利用者等の意見を把握するため、アンケートや市内高等学校への聞き取りを実施する。

#### <上越市定住促進奨学金制度の概要>

開始年度：平成 28 年度

基金総額：2 億円

対象者：次の要件のいずれにも該当する人

(1)上越市に居住する 30 歳未満の人

(2)大学、大学院、高等専門学校（専攻科を含む）又は専修学校（専門課程に限る）に在学する人

(3)主として公共交通機関（鉄道、路線バス等）を利用し、通学している人

貸付額：定期代の合計額の範囲内で、月額 6 万円まで

利子：無利子

貸付期間：学校の最短修業年限以内

返還期間：4 年以上 16 年以内（貸付期間の 4 倍・据置期間 6 か月）

返還免除：返還期間中に本市に居住し、事業所等に就業している場合は、奨学金返還額の 3 分の 2 に相当する額を免除

(利用状況の推移)

(単位：人)

年度	貸付(A)		返還(B)				貸付残高(C)
	人数	金額	人数	金額	うち免除補填分		
人数					金額	人数	金額
平成30年度	29 (16)	6,267	16	554	12	257	14,436
令和元年度	28 (11)	5,917	25	1,411	21	743	18,942
令和2年度	32 (13)	6,480	36	2,471	29	1,428	22,951
令和3年度 見込	31 (11)	9,253	49	3,917	39	1,989	28,287

※貸付人数の( )内は新規貸付分、貸付残高(C) = 前年度貸付残高 + (A) - (B)

(大学等卒業後の定住状況(返還開始時点))

(単位：人)

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
返還開始者		返還開始者		返還開始者		返還開始者	
	うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者		うち本市居住 かつ就業者
8	5	10	9	11	7	13	12

提出課	文化振興課
-----	-------

歳出科目 (P 140～P 141)	2 款 1 項 14 目	上越文化会館運営費
--------------------	--------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
上越文化会館管理運営費	70,669	69,959	710

主な財源		主な経費	
一般財源	70,669	報償費	39
		旅費	2
		需用費	1,100
		委託料	69,528

#### 【目的】

市民が気軽に文化・芸術に触れる機会や文化活動を発表する場を提供し、文化・芸術への関心を高めるとともに、主体的な文化・芸術活動を育むことで、文化の向上を図る。

#### 【4年度目標】

鑑賞事業来場者の満足度 95.0%以上

※来場者へのアンケートにおいて、公演の内容について、「良い」「どちらとも言えない」「良くない」の評価項目のうち、「良い」と評価した人の割合（鑑賞事業 14 事業の平均値）

#### 【実施内容】

- (1) 指定管理者への管理委託 68,208
  - ・指定管理委託料
  - 指定管理者：株式会社NK S コーポレーション
  - 指定期間：令和2年度～令和6年度（5年間）
- (2) 施設管理の業務委託 1,320
  - ・吸収冷温水機漏洩部位特定調査委託料
  - ・建築設備定期点検委託料
- (3) 施設の修繕 1,100
  - ・早急に対応が必要な修繕
- (4) 会議の開催 41
  - ・指定管理者選定委員会の開催（指定管理者の実施状況の確認及び評価）

(5) 芸術文化事業の実施

- ・各年代の市民に対応した多彩なジャンルの公演等を実施する。

区 分	事業内容（予定）
鑑賞事業 (14 事業)	音楽（5 事業） 松山千春コンサート、スキマスイッチコンサート、中澤卓也 コンサート、林英哲&英哲風雲の会コンサート、はーとぴあ 中郷マイタウンコンサート「パパゲーノの愉快的音楽冒険」
	演劇（2 事業） 地人会新社「二番街の因人」、劇団四季「ロボット・イン・ザ・ ガーデン」
	演芸・落語（2 事業） 柳家喬太郎独演会、林家正蔵独演会
	スモールコンパクトパフォーマンス（4 事業） ピアノ（2 事業）、サクソとピアノ、箏
	コンクール（1 事業） 新潟県音楽コンクール
普及事業 (6 事業)	アウトリーチ（6 事業） 和太鼓、ポルトガルギターとマンドリン、落語、リコーダー とリュート、打楽器アンサンブル、チェンバロ
創造事業 (2 事業)	小川未明フェスティバル 2022
	第 4 回上越マーチングバンドコンサート
育成事業 (3 事業)	上越マーチングバンド育成事業
	上越シニア劇団活動事業
	上越文化会館 勝手に！エンジョイコンサート

※鑑賞事業：多様な市民ニーズを捉えた質の高い芸術作品を招へいする事業

※普及事業：町内会や小・中学校に出向いて演奏等を行う事業

※創造事業：新たな文化・芸術活動を創り出す市民参加型の事業

※育成事業：文化・芸術のワークショップなど、市民の文化意識の向上を図る事業

【施設の概要】

- ・所在地 新光町一丁目 9 番 10 号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造 4 階建 延床面積 6,638 m<sup>2</sup>
- ・各室名称 大ホール(1,504 人収容)、中ホール(170 人収容)、大・中・小会議室、和室
- ・開館時間 午前 9 時～午後 10 時
- ・休館日 毎月第 3 月曜日（休日の場合は翌日）、12/29～1/3

歳出科目 (P144～P145)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源活用推進事業	5,052	14,083	△9,031

主な財源		主な経費	
国庫支出金	250	報酬	1,500
一般財源	4,802	職員手当等	275
		共済費	299
		旅費	103
		負担金補助及び交付金	
			2,800

市民による歴史資源の魅力をいかしたまちづくりを推進し、地域に対する誇りと愛着の涵養を図るとともに、歴史的建造物の保存と活用に向けた取組などを通じて、地域の活性化と文化の振興を図る。

○歴史資源を活用した街なか回遊の促進と賑わいの創出 243

【目的】

市民や市民団体等と連携し、高田地区の歴史資源である雁木や町家の魅力を発信するとともに、観光客等の街なか回遊を促進する。

【4年度目標】

貴重な歴史資源への関心を高め、街なかの賑わい創出に寄与する。

【実施内容】

(1) 民間や市が所有する町家の公開

民間や市が所有する町家を公開する「越後高田町家三昧」を市民団体等と連携して実施するとともに、市ホームページ等で紹介し、街なか回遊の促進や賑わい創出を図る。

(2) 雁木と町家の魅力の発信

高田地区の雁木と町家の歴史や特徴を紹介し、歴史・文化への関心と理解を深める機会を提供するとともに、地域の魅力を市内外へ発信する。

○歴史的旧家連携交流支援事業 500

【目的】

地域資源の魅力発信に向け、市民団体が主体的に連携して取り組む事業を支援し、更なる交流人口の拡大や地域の活性化につなげる。

【4年度目標】

市内に点在する歴史的建造物への関心を高めるとともに、地域資源の継続的な発信と活用に向けた取組を支援し、交流人口の拡大を促進する。

【実施内容】

歴史的旧家を保存・活用する団体が連携して実施する回遊事業を支援する。

○雁木整備事業補助金の交付 2,250

【目的】

市民が共同で取り組む雁木整備を促進する。

【4年度目標】

市民への経済的支援を行うことにより、雁木整備を促進する。

【実施内容】

市が申請に基づき地域指定を行い、市民が取り組む雁木の新築・修繕、雁木下部分の段差解消工事に対し、補助金を交付する。

<地域指定及び補助金の交付状況（令和3年度は交付見込み）>

年度	内訳	地域指定		補助金交付	
		件数(件)	指定距離(m)	件数(件)	金額
平成16～令和2年度		25	10,543	137	56,729
令和3年度		—	—	8	2,170
合計		25	10,543	145	58,899

○その他 2,059

歴史資源活用推進事業を実施するための事務費等

・報酬、共済費、旅費ほか

歳出科目（P144～P145）	2款1項21目	文化振興費
-----------------	---------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化振興企画費	3,545	3,554	△9

主な財源		主な経費	
一般財源	3,545	報酬	1,319
		職員手当等	179
		共済費	281
		需用費	851
		委託料	113
		使用料及び賃借料	474

当市の文化振興に資するため、市民が気軽に文化・芸術に親しめる環境づくりを進めるとともに、市民参加が可能な文化事業の充実を図る。

#### 【目的】

市民団体との連携や活動に対する支援を通じて、市民の自主的な文化活動の推進を図る。

#### 【4年度目標】

市民の文化・芸術活動の裾野を広げ、地域の「文化の力」の醸成を図る。

#### 【実施内容】

- (1) 文化振興に関する情報の収集及び提供  
国・県などの助成事業の情報提供を行い、市民の自主的な活動を支援する。
- (2) 上越まるごと文化祭  
・リーフレット等の作成  
芸術の秋（9月～11月）に市内各地で開催される多彩な文化・芸術の催しを集約したリーフレットを作成・配布し、市民の域内交流の促進を図るとともに、市内で活動・活躍する文化・芸術団体の活動状況などを市ホームページ等を通じて市内外に広く発信する。  
・「プレミアムパフォーマンス」の開催  
高い技術力や表現力を有する市内の文化・芸術団体が上質なパフォーマンスを披露し、市民が広く観覧できる場を設けるほか、これらの団体が地域やジャンルの枠を超えて交流・意見交換を行うことにより、活動の持続、発展に必要な仲間づくりと情報共有を図る。  
時 期：10月2日（日）（予定）  
会 場：上越文化会館 大ホール  
出 演 者：市内で活躍する10団体程度
- (3) 能・狂言鑑賞教室  
市民団体が主催する「久比岐能」公演と連携した「能・狂言鑑賞教室」を開催し、中学生が日本の伝統文化に触れる機会を提供する。
- (4) 高田瞽女頭彰事業  
市民団体と連携して高田瞽女ゆかりの地をめぐるバスツアーを開催し、市民が地域固有の文化であった高田瞽女の歴史や文化に触れる機会を提供する。



歳出科目（P144～P147）	2 款 1 項 21 目	文化振興費
-----------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
歴史資源施設管理運営費	25,299	21,439	3,860

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	223	報酬	2,739
諸収入	16	給料	1,786
一般財源	25,060	共済費	947
		需用費	5,453
		委託料	11,604
		使用料及び賃借料	1,407

○旧師団長官舎の管理運営 4,166

【目的】

市文化財である明治期の洋風建築を適切に維持管理するとともに、施設の活用を通じて、地域の賑わい創出及び文化の振興を図る。

【4年度目標】

入館者数 15,900 人

【実施内容】

(1) 文化財の維持管理と地域文化の振興

明治期の洋風建築を適切に維持管理し公開することで、地域文化の振興を図る。

(2) 民間事業者によるレストランとしての活用

趣のある空間をいかして、民間事業者によるレストランとして活用し、地域の賑わい創出を図る。

【施設の概要】

- ・所在地 大町二丁目 3 番 30 号
- ・構造等 木造 2 階建一部平屋建 延床面積 428.67 m<sup>2</sup>
- ・文化財 平成 6 年 1 月 31 日 「旧師団長官舎」として市文化財に指定
- ・公開時間 午前 10 時～午後 5 時
- ・休館日 毎週月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日、12/29～1/3
- ・入館料 無料

○高田まちかど交流館の管理運営 7,319

【目的】

市文化財である昭和初期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図る。

【4年度目標】

入館者数 15,200 人

### 【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
  - ・建物の歴史や高田の歴史や文化を紹介するパネルを展示するほか、商店街の催しや観光パンフレットなどを設置し、街なか回遊のための情報を提供する。
  - ・買い物客や観光客などの立ち寄り処として、憩いのスペースを提供する。
- (2) イベント、文化活動などの場の提供  
趣のある吹き抜け構造の1階ホールを貸し出し、商店街のイベントや音楽の練習、発表会のほか、作品展示会など、文化団体等の活動の場として活用を図る。
- (3) 「高田まちかどフェスティバル」の開催  
市民の文化活動の促進や街なかの賑わい創出を図るため、音楽活動を行う市民や団体とともに、音楽イベントを開催する。

### 【施設の概要】

- ・所在地 本町三丁目3番2号
- ・構造等 鉄筋コンクリート造3階建 延床面積1,834.35㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧第四銀行高田支店」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前9時～午後6時  
(ホールを占有利用する場合は、午前9時～午後10時)
- ・休館日 毎月第2水曜日(休日の場合は翌日)、12/29～1/3
- ・入館料 無料(ただし、ホールを占有利用する場合は、使用料が必要)

○ライオン像のある館の管理運営 2,293

### 【目的】

市文化財である明治期の銀行建築を適切に維持管理するとともに、施設の利用促進を通じて、地域の賑わい創出を図る。

### 【4年度目標】

入館者数 4,900人

### 【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
  - ・市民や当市を訪れた人が気軽に立ち寄れる施設として、直江津の歴史や文化を紹介するパネルを展示するとともに、街なか回遊のための情報を提供する。
  - ・市民団体等と連携し、建物の趣や歴史をいかした催しを行い、地域の賑わい創出を図る。
- (2) イベント、文化活動などの場の提供  
趣のある本館ホールを貸し出し、演奏会や作品展など、文化団体等の活動の場として活用を図る。

### 【施設の概要】

- ・所在地 中央三丁目7番31号
- ・構造等 木造平屋建一部2階建 延床面積187.77㎡
- ・文化財 平成31年3月26日 「旧直江津銀行」として市文化財に指定  
(本館部分)
- ・開館時間 午前10時～午後5時  
(ホールを占有利用する場合は、午前9時～午後10時)

- ・開館日 4月～11月 … 土・日曜日及び休日  
 ※臨時開館（予定）  
 7/25～8/26の平日  
 12月～翌年3月の三・八朝市が開催される土・日曜日及び休日  
 平日の見学・利用は、事前連絡を受け対応
- ・入館料 無料

○旧今井染物屋等の管理運営 11,521

**【目的】**

市文化財である江戸時代末期の町家建築を適切に維持管理するとともに、地域文化の継承と発信の拠点施設として活用する。

**【4年度目標】**

入館者数 15,000人

**【実施内容】**

(1) 地域文化の継承と発信及び施設の活用促進

- ・地域の職人や手仕事作家による制作実演や体験、作品展示などによる工房利用を促進するとともに、地域文化の継承と発信の拠点として活用を図る。
- ・雪国高田の風土産業であるバテンレースを基軸とした常設工房を設置し、バテンレース技術の継承と発信を図る。
- ・職人展などの催しを開催し、地域の職人や手仕事作家の情報を市内外に広く発信する。

(2) 街なかへの誘客と回遊の促進

- ・町家交流館高田小町や高田世界館、警女ミュージアム高田など近隣施設と連携して周知・PRを行い、街なかへの誘客と回遊の促進、地域の賑わい創出を図る。

**【施設の概要】**

- ・所在地 大町五丁目5番7号
- ・構造等 木造2階建一部平屋建 延床面積458.67㎡
- ・文化財 令和元年8月21日 「旧今井染物屋」として市文化財に指定
- ・開館時間 午前10時～午後5時
- ・休館日 毎週月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日、12/29～1/3
- ・入館料 無料

歳出科目 (P146～P147)	2 款 1 項 21 目	文化振興費
------------------	--------------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
文化施設管理運営費	47,616	44,562	3,054

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	5,119	一般財源	42,144
財産収入	32	報酬	2,709
諸収入	321	需用費	4,322
		委託料	25,063
		使用料及び賃借料	971
		負担金補助及び交付金	10,901

○町家交流館高田小町の管理運営 11,500

#### 【目的】

郷土の歴史的建造物を活用し、市民が集い、交流する場を提供することにより、賑わいと活力のある地域社会の形成を図る。

#### 【4年度目標】

入館者数 26,000 人

#### 【実施内容】

- (1) 街なか回遊の拠点としての活用
  - ・年間を通じて、高田の街なか散策を行う市民や観光客の休憩スペースとして利用するほか、市内の観光地や文化に関する情報を提供する。
  - ・野外イベントの会場として活用できる高田小町広場や大型観光バスの駐車も可能な駐車場の利便性をいかし、高田世界館や旧今井染物屋などの近隣施設と連携して周知・PRを行い、高田の街なか回遊の拠点施設として活用を図る。
- (2) 集会・イベント、文化活動などの場の提供  
会議や集会、習い事など、交流や文化活動の場を提供する。
- (3) 高田の歴史・文化の紹介  
ギャラリーを活用し、雁木や町家などの懐かしい街並みや暮らしの写真を展示する。

#### 【施設の概要】

- ・所在地 本町六丁目 3 番 4 号
- ・構造等 木造 2 階建一部平屋建 延床面積 508.33 m<sup>2</sup>  
(広場はアスファルト舗装 敷地面積 350.83 m<sup>2</sup>)
- ・開館時間 午前 9 時～午後 10 時 (広場は全日)  
(4 月～11 月の貸館がない日は、午前 9 時～午後 7 時)  
(12 月～翌年 3 月の貸館がない日は、午前 9 時～午後 6 時)
- ・休館日 第 4 月曜日 (休日の場合は翌日)、12/29～1/3 (広場は無休)
- ・入館料 無料 (ただし、貸館は使用料が必要)

○坂口記念館の管理運営 7,819

#### 【目的】

坂口記念館の適切な維持管理を行うとともに、文化勲章受章者で応用微生物学の世界的権威である坂口謹一郎博士を顕彰し、教育、学術及び文化の振興を図る。

#### 【4年度目標】

入館者数 4,500人

#### 【実施内容】

##### (1) 坂口謹一郎博士の顕彰

所蔵資料を活用し、展示や映像などで博士の業績や人物像を紹介する。また、博士の生誕日(11月17日)を含めた3日間を入館無料デーとするほか、博士の顕彰活動に取り組む団体と連携し、博士の人となりや業績を紹介する事業を実施する。

##### (2) 定期的な事業の開催

博士が収集した雪椿の開花時期にあわせ「坂口謹一郎博士と酒とつばきの祭典」や、2月から3月にかけて雛人形を展示する「ひなまつり」を開催する。また、地域の民間団体と連携し、施設を活用したイベント等を開催する。

##### (3) 集会、文化活動等の場の提供

市民等の各種会合や文化活動などの場として活用を図るほか、食事を伴う貸館時には発酵食品を使った郷土料理を提供し、食を通じて博士の功績を発信する。

#### 【施設の概要】

- ・所在地 頸城区鶴ノ木148番地
- ・構造等
  - 酒杜り館：木造2階建 延床面積 489㎡
  - 楽縫庵：木造2階建 延床面積 255㎡
  - 留春亭：木造平屋建 延床面積 20㎡
  - 雪椿園：敷地面積 約1,500㎡
- ・開館時間 午前10時～午後4時  
(ただし、楽縫庵を利用する場合は、午前10時～午後9時)
- ・休館日 毎週月曜日(休日の場合は翌日)、休日の翌日、12/28～1/4  
上記のほか、冬期間については、土・日曜日、休日のみを開館日とする。
- ・入館料 一般：310円、中学生以下：無料  
5館共通入館券  
一般：1,000円、高校生：500円、小中学生：450円  
※歴史博物館、小林古径記念美術館、高田城三重櫓、日本スキー発祥記念館、坂口記念館の5館の共通入館券  
※坂口記念館の楽縫庵を利用する場合は別途使用料が必要

○小川未明文学館の管理運営 8,228

#### 【目的】

小川未明に関わる資料等の公開や各種講座の開催を通じて、未明とその作品に対する市民の関心を高めるとともに、郷土が生んだ“日本児童文学の父”小川未明を市内外に発信する。

#### 【4年度目標】

入館者数 25,000人

#### 【実施内容】

##### (1) 特別展の開催

- ・展覧会名：(仮称)小川未明生誕140周年記念展
- ・会期：10月～12月

- ・内 容：遺品や書籍・写真等に最新の研究成果を交えながら未明の生涯と業績を総体的に紹介する。
- ・入 館 料：無料
- (2) 各種講座等の開催  
文学館講座、童話創作講座等の各種講座や、朗読ボランティアによるおはなし会などを開催する。
- (3) 文学館資料の収集・調査及び活用  
未明の自筆資料、初版本、近代文学・児童文学に関する資料・図書等の収集及び調査を行うほか、文学館の所蔵資料を活用した展示を行う。
- (4) 文学館専門指導員の設置  
文学館の運営や資料収集の助言及び調査・研究等について、専門的見地から指導を受けるため、引き続き指導員を設置する。
- (5) 市民ギャラリーの貸館  
市民の文化活動の推進のため、市民ギャラリーの貸館を行う。
- [充](6) 図録の更新  
最新の未明研究の成果や、幻想・怪奇、詩といった新たな切り口から見た未明童話の特質を紹介する図録を作成し発行する。
- [新](7) 小川未明生誕 140 周年記念事業の実施  
小川未明の顕彰活動に取り組む市民団体等と連携し、年間を通じて記念事業を実施する。

#### 【施設の概要】

- ・所在地 本城町 8 番 30 号
- ・構造等 高田図書館内に併設（鉄骨造、延床面積 460 m<sup>2</sup>）
- ・開館時間 4 月～5 月、10 月～3 月の平日：午前 10 時～午後 7 時  
6 月～9 月の平日：午前 10 時～午後 8 時  
土・日曜日、休日：午前 10 時～午後 6 時（以上、高田図書館に準ずる）
- ・休 館 日 毎週月曜日（休日の場合は翌日）、休日の翌日、第 3 木曜日、12/29～1/3、資料整理期間（以上、高田図書館に準ずる）
- ・入 館 料 無料（ただし、市民ギャラリーは使用料が必要）

#### ○小川未明文学賞の開催 3,921

##### 【目的】

小川未明文学賞の作品を公募し、小川未明の文学精神である「人間愛と正義感」を継承する優秀な創作児童文学作品を送り出すことにより、子どもたちの心に夢と希望を育むほか、市内外に向けて未明及び当市の情報を発信する。

##### 【4 年度目標】

小川未明文学賞応募数 570 編

##### 【実施内容】

小川未明文学賞委員会へ交付金を交付し、第 31 回小川未明文学賞の作品募集・審査及び贈呈式を実施する（令和 4 年度の贈呈式は、上越市で開催）。

○ミュゼ雪小町の管理運営 16,148

【目的】

芸術活動及び文化交流の場を提供することにより、市民による芸術文化の振興を図り、賑わいと活力ある地域社会の形成に資する。

【4年度目標】

入館者数 49,000人

【実施内容】

- ・芸術文化活動などの場の提供

美術館的仕様のギャラリーや、創作活動、集会機能を持つ多目的室の貸館を行い、市民の芸術文化活動とその成果発表及び文化交流の拠点の場を提供する。

【施設の概要】

- ・所在地 本町五丁目4番5号 あすとびあ高田5階
- ・構造等 鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄骨造  
専有床面積 983.20㎡
- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 第3月曜日（休日の場合は翌日）、12/29～1/3
- ・入館料 無料（ただし、ギャラリー、多目的室、屋内共用スペースを利用する場合は使用料が必要）

提出課	上越市創造行政研究所
-----	------------

歳出科目（P146～P149）	2款1項23目	政策研究所費
-----------------	---------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
調査・研究費	6,383	6,040	343

主な財源		主な経費	
一般財源	6,383	報酬	3,160
		職員手当等	359
		共済費	357
		報償費	332
		旅費	1,130
		需用費	529

地方自治体としての政策形成能力の向上に貢献するため、総合的・中長期的・広域的な視点から、市政における重要課題の解決や理想像の構築に寄与する調査研究等を推進し、地域の実態に即した実効性の高い研究成果の提供や研究ネットワークの構築を行う。

#### 【目的】

調査研究等を通じて市政における重要課題の解決や理想像の構築に寄与し、地方自治体としての政策形成能力の向上を図る。

#### 【4年度目標】

- ・人口データを始め、客観的根拠に基づく政策形成に必要な基礎的情報について、更新や拡充を継続的に行うとともに、それらの活用を促進する。
- ・市内の総合的かつ中長期的な視点に基づく政策立案を支援するため、市内関係課と連携した調査研究を行う。
- ・地域に関わる有識者や研究機関との研究ネットワークを構築するとともに、研究成果を用いて地域へ直接的に貢献する研究交流を推進する。

#### 【実施内容】

- (1) 調査研究 <主なテーマ（予定）>
  - ・上越市におけるSDGs推進方策に関する調査研究
  - ・上越市の地域経済構造の分析手法確立とケーススタディの実施
  - ・政策形成に必要な基礎的情報のデータベース化
- (2) 研究交流、情報発信
  - ・市民向けセミナーや信越県境地域づくり交流会等の開催
  - ・ニュースレターの発行 等



提 出 課	交通政策課
-------	-------

歳出科目 (P154～P155)	2 款 1 項 29 目	鉄道駅舎等管理費
------------------	--------------	----------

単位：千円

事 業 名	本 年 度	前 年 度	比 較
鉄道駅舎等管理運営費	38,086	7,822	30,264

主 な 財 源		主 な 経 費	
財産収入	45	報償費	260
諸収入	275	需用費	3,606
市債	29,700	役務費	73
一般財源	8,066	委託料	4,373
		使用料及び賃借料	59
		工事請負費	29,700

### 【目的】

市が所有するほくほく線及び信越本線の駅待合所等関連施設の適切な維持管理等を通じ、鉄道利用者の安全確保及び利便性向上を図る。

### 【実施内容】

駅待合所等関連施設の清掃、周辺の草刈り及び修繕等の維持管理

路線名	区 名	駅 名	予算額	主な内容
ほくほく線	浦川原区	うらがわら駅	3,839	清掃、エレベーター保守、樹木管理等
		虫川大杉駅		清掃、浄化槽管理、芝管理、樹木管理、ベンチ修繕等
	大島区	ほくほく大島駅	31,569	清掃、浄化槽管理、屋上除雪、エレベーター更新工事、自動ドア・エレベーター保守、草刈り等
	頸城区	くびき駅	2,121	清掃、樹木管理等
大池いこいの森駅		清掃、浄化槽管理、樹木管理、外壁修繕、待合室壁面修繕等		
信越本線	大潟区	犀潟駅	557	清掃、浄化槽管理等 *待合所はJR管理
		土底浜駅		清掃、浄化槽管理等 *待合所はJR管理

提出課	企画政策課
-----	-------

歳出科目 (P 164～P 165)	2 款 5 項 1 目	統計調査総務費
--------------------	-------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
統計調査総務費	2,933	411	2,522

主な財源		主な経費	
一般財源	2,933	報酬	1,777
		職員手当等	358
		共済費	373
		旅費	80
		役務費	176
		使用料及び賃借料	163

#### 【目的】

誰もが必要な統計情報が得られる環境を整備する。

#### 【4年度目標】

統計要覧を発行するとともに、市民等の利用者に分かりやすく、かつ利用しやすい最新の各種統計情報を提供する。

#### 【実施内容】

- ・行政施策等の基礎資料として最新データを収集し、上越市統計要覧を発行する。
- ・国の基幹統計調査等の結果から、市に関するデータを抽出し、速やかにホームページに掲載する。

歳出科目（P164～P167）	2款5項2目	統計調査費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
学校基本調査費ほか	4,268	12,125	△7,857

主な財源		主な経費	
県支出金	4,268	報酬	3,550
		報償費	239
		旅費	33
		需用費	189
		役務費	183
		使用料及び賃借料	74

○学校基本調査ほか 4,196

【目的】

各種統計調査を実施し、社会情勢等を把握するための基礎資料を得る。

【4年度目標】

就業構造基本調査を始めとした各種統計調査事務を適正な時期に適切な手順で正確に実施する。

【実施内容】

調査等名称	周期	調査基準日	予算額
学校基本調査	毎年	5月1日	60
経済センサス調査区設定	毎年	6月1日	48
就業構造基本調査	5年ごと	10月1日	3,158
住宅土地統計調査単位区設定	5年ごと	2月1日	930

- ・学校基本調査  
市内の幼稚園、小・中学校等に関する園児・児童・生徒数や教員数等の調査を行う。
- ・経済センサス調査区設定  
経済センサスの調査区域を、開発等による現況変化に基づき必要な修正・設定を行う。
- ・就業構造基本調査  
無作為抽出した世帯を対象に、仕事の内容・勤め先の従業者数・就業日数等の就労状況、求職状況等の調査を行う。
- ・住宅土地統計調査単位区設定  
令和5年に実施する住宅・土地統計調査に先立ち、準備調査を行う。

○統計調査員確保対策事業 72

【目的】

各種統計調査を円滑に行うため登録統計調査員を確保するとともに、調査員の資質向上を図る。

【4年度目標】

- ・各種統計調査に必要な調査員数を確保する。
- ・個人情報保護に対する意識の醸成や調査客体に対する接遇マナーの徹底など、調査員の資質向上を図る。

**【実施内容】**

- ・登録統計調査員の募集（広報上越、ホームページ、チラシ）
- ・登録調査員研修